

地域の危険箇所を地図に

学校周辺に危険な場所がないか意見を出し
合う児童ら＝西区で



広島・己斐小で安全教室

同小1年の松村悠太さん
(6)は「いつもよく通る道
に危険がないか気にして歩
けた。自分の命を守るよ
うにしたい」と話した。

【石川将来】

子どもたちが自分の力で
犯罪に巻き込まれやすい危
険な場所を見つける「地域
安全MAP教室」(「だい
じょうぶ」キャンペーン実
行委員会、エフエム広島主
催、東京海上日動火災保険
協賛)が12日、西区己斐上
2の広島市立己斐小であ
り、児童や保護者ら計40人
以上が参加した。

1ワードを挙げた。スクリ
ーンに二つの景色をイラス
トで映し「どちらが危険か」
と問題を出すと、児童らは
元気よく手を挙げ、意見を
出した。

その後、小宮教授に事前
研修を受けた東京海上日動
火災保険の社員と代理店関
係者がサポート役となり、
五班に分かれて学校周辺の
フィールドワークを実施。
人通りを確認しながら気
なる場所をカメラ撮影し、
「身長よりも高い塀があり
見えにくいので危険」など
とコメントつきで地図にま
とめた。

自分の命を守る